

令和3年度清水町いきいきふるさとづくり

寄 附 報 告 書



令和３年度の寄附概要

『清水町いきいきふるさとづくり寄附条例』の制定から、１４年目となる令和３年度は、28,552 件
総額で 330,904,072 円の寄附をいただきました。

安全・安心に暮らしつづけるまち事業	5,392 件	61,246,580 円
健やかで笑顔あふれるまち事業	3,795 件	42,821,000 円
学びから生きる力を育むまち事業	4,011 件	45,358,000 円
地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業	3,826 件	43,865,000 円
快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業	1,608 件	17,983,000 円
多様なつながりで協働するまち事業	504 件	5,624,000 円
指定なし	9,416 件	114,006,492 円
合計	28,552 件	330,904,072 円

また、平成２０年度の寄附受付開始からの累計額は以下のとおりです。

令和３年度より基金の使い道事業の名称が変更になりました。以前までの使い道の累計金額は、
類似する事業に振り替えて記載しております。

安全・安心に暮らしつづけるまち事業	11,810 件	149,378,580 円
健やかで笑顔あふれるまち事業	16,254 件	215,109,816 円
学びから生きる力を育むまち事業	7,991 件	111,176,000 円
地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業	4,319 件	50,441,000 円
快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業	2,171 件	25,004,158 円
多様なつながりで協働するまち事業	504 件	5,624,000 円
指定なし	23,495 件	326,742,482 円
合計	66,544 件	883,476,036 円



基金を活用して行う事業

基金を活用して行う事業として、清水町では6つの事業を挙げています。ふるさと寄附を通して積み立てた基金は、寄附者の皆様の指定する次の事業に活用させていただきます。



(1) 安全・安心に暮らしつつけるまち事業

人にやさしい快適な生活環境の整備を行うため、自然に負担をかけない地域循環型のまちづくりを行います。

具体的には、環境保全事業、防災対策、交通防犯対策など、次世代につなぐことができる安全・安心な生活環境確保のために活用します。



(2) 健やかで笑顔あふれるまち事業

予防対策や自立支援の充実及び地域と一体になった切れ目のない子育て支援などにより、全ての人が支えあい健やかに生活できる環境づくりを行います。

具体的には、健診事業の充実、高齢者福祉サービスの充実、少人数学級の推進、子育て支援事業の充実などに活用します。



(3) 学びから生きる力を育むまち事業

生きる力と郷土愛を受け継ぐ「学び」を推進し、自主的に学び交流する文化やスポーツの機会をみつけれられる環境をつくります。

具体的には、高校振興の充実、文化芸術活動の推進、スポーツ活動の推進などに活用します。



(4) 地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業

清水町の魅力を全国の方に知っていただけるよう、食や農業などの強みを活かして潤いとにぎわいに満ちたまちづくりを行います。

具体的には、農業の生産基盤整備、地場製品の推進、商店街のにぎわい創出などに活用します。



(5) 快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業

誰もが暮らしやすいとすることができる豊かな生活基盤整備を進め、居住機能や公共交通など小さくても質の高いサービスで満足度が高まるまちづくりを行います。

具体的には、公共交通の利便性向上、人が集い憩える公園・緑地の維持、移住・定住と交流の推進などに活用します。



(6) 多様なつながりで協働するまち事業

多様な対話の実現からまちづくりを自分ごととして捉えられる環境づくりを行います。

具体的には、町民主体の住民活動の推進、広報広聴の充実による魅力の発見と情報発信事業、多文化共生の推進などに活用します。

令和3年度基金を活用した事業

～安全安心に暮らしつづけるまち事業～

◆廃屋解体撤去補助事業 2,000,000 円

快適で良好な生活環境の中で安心して暮らせるよう、老朽化した空き家等の解体撤去費用に活用しています。令和3年度は、7件の申請を受け付けることができました。

◆消防団消火機材購入事業 700,000 円

消火活動に必要な機材の購入に活用しています。

～健やかで笑顔あふれるまち事業～

◆不妊・不育症治療助成事業 2,800,000 円

不妊治療等にかかる費用に活用しています。

◆子育て支援事業用備品購入事業 600,000 円

貸出し用チャイルドシートやげんきひろば（親子が自由に遊んだり、保護者同士が情報交換する広場）に使用するエッグクッションマットを購入しました。

◆保育施設備品購入事業 1,100,000 円

子どもたちが健やかに生活できる環境を整えるための備品購入に活用しています。令和3年度は、洗濯機、加湿器、ワンタッチ日除けテント、室内用滑り台、おひるねベッドなどを購入しました。

◆乳幼児等医療費・予防接種費助成事業 22,400,000 円

子どもが安心して医療を受けられるように、18歳までの子どもにかかる医療費（保険診療分のみ）や、BCG・水痘・B型肝炎など乳幼児の定期予防接種費用に活用しています。

◆御影こども園教室エアコン・幼稚園エアコン設置事業 2,000,000 円

子どもたちがより良い環境で過ごせるよう、御影こども園と幼稚園にエアコンを設置しました。



～学びから生きる力を育むまち事業～

◆第九文化継承事業 50,000 円

第九文化を継承するため、合唱・吹奏楽ワークショップやミニコンサート等の事業展開に活用しています。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、大勢での合唱は行えませんでした。小学生～一般の吹奏楽愛好者の方と「吹奏楽ワークショップ」を開催したり、声楽家の方を招いて「合唱ワークショップ」を開催することができました。



吹奏楽ワークショップ



合唱ワークショップ

◆給食配送車購入事業 10,200,000 円

給食を配送する車の購入費に活用しました。

◆清水高校振興会補助事業 5,700,000 円

清水高校に通う生徒の通学費の補助等に活用しています。

◆小中学生スポーツ活動送迎事業 1,300,000 円

部活動および少年団活動において、清水・御影間の送迎が必要な子どもたちに対し、送迎バスを運行する費用に活用しています。令和3年度は延べ857名が利用しました。

◆修学旅行費助成事業 5,400,000 円

修学旅行に係る宿泊費、交通費、施設観覧料金など全てを助成するために活用しています。

◆コンピュータ教育モバイルWi-Fi確保事業 3,500,000 円

清水町ではオンラインでも授業が受けられるように、全ての小学生及び中学生にタブレットを配布しています。自宅において、インターネット環境が充分ではない場合、希望する家庭にWi-Fiルーターを貸し出しする費用に活用しています。

◆小学校・中学校備品購入事業 4,700,000 円

各小学校・中学校の椅子、机、楽器などの備品購入に活用しています。

◆選手等派遣事業 1,700,000 円

各中学校の部活動の大会に係る参加費、旅費、宿泊費などの補助に活用しています。

～地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業～

◆いきいきふるさとづくり寄附推進事業 113,560,000 円

ふるさと納税返礼品調達や発送、返礼品拡充等に要する費用に活用しています。

◆酪農人材確保対策補助事業 800,000 円

酪農家の労働力不足に伴い、ヘルパー制度の重要性が増しているため、ヘルパー職員の確保と人材育成費用に活用しています。



◆就業奨学生支援補助事業 50,000 円

町内事業者が雇用した従業員等が奨学金等を返還している場合、その一部を補助するために活用しています。令和3年度は、1件の申請を受け付けることができました。

～快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業～

◆マイホーム取得奨励事業 20,700,000 円

定住を促すため、町内に住宅を新築・購入する方を対象に住宅取得奨励金を交付しています。令和3年度は、33件の申請を受け付けることができました。

◆定住促進賃貸住宅リフォーム補助事業 3,500,000 円

移住者の定住を促すため、賃貸住宅の建設・リフォーム費用に活用しています。令和3年度は、移住者賃貸住宅家賃奨励金23件、定住促進賃貸住宅リフォーム補助金9件の申請を受け付けることができました。

◆防犯灯設置・改修事業 2,400,000 円

町内の防犯灯の設置・改修費用に活用しました。町民の安心安全のため、老朽化した防犯灯を撤去し、電柱にLED型防犯灯を取り付けました。

◆公園遊具等新設事業 20,200,000 円

清水中央公園、御影公園の遊具新設費に活用しました。複合遊具やブランコ、ベンチなどを購入し、公園ではいつも子どもたちの賑やかな声が響いています。

◆公園乗用芝刈機購入事業 4,000,000 円

子どもたちが安全に公園で遊べる環境を整えるため、乗用芝刈り機の購入に活用しました。

～多様なつながりで協働するまち事業～

◆町民提案型まちづくり活動支援補助事業 800,000 円

清水町では、町民の皆さんとともに考え行動するまちづくりを進めています。地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体が行うまちづくり事業の補助金に活用しています。

令和3年度は、4件のまちづくり事業に活用しました。



町民提案型まちづくり事業：イルミネーション事業

◆ホームページシステム改修事業 1,200,000 円

よりわかりやすく情報発信を行うため、清水町ホームページの改修費用に活用しました。

◆国際交流事業 700,000 円

子どもたちが様々な国のの人たちと交流し、多様な文化を学ぶための費用に活用しています。令和3年度は、台湾・台中市の「清水國小學」の子どもたちと「清水小学校・御影小学校」の子どもたちがオンラインで、英語を使いながら交流しました。

清水町の今

○ 北海道清水町公式 YouTube チャンネル『うっちゃんねる』開設！！

令和2年度より新たな取り組みとして、町公式 YouTube チャンネルを開設しました。

うっちゃんがユーチューバーとなって、町に関わる情報や町の魅力を発信していきます。

パンフレットや町のホームページとはひと味違った魅力を発信したいと考えています。清水町のこんなところを見てみたいなどのご意見もお待ちしております。



○ 北海道清水町は、開町 120 年を迎えます！



令和4年、清水町は熊牛開拓から125年を迎え、明治36年人舞村外1カ村戸長役場が設置されてから開町120年を迎えます。

令和4年10月1日（土）には清水町文化センターにて「開町120年記念式典」が開催されます。

開町120年を迎えるのに合わせて、清水町公式 YouTube チャンネル「うっちゃんねる」で『市街地の今昔 懐かしの写真と現在』を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

清水町いきいきふるさとづくり寄附 今後の展開について

令和3年度は、令和2年度の1億9,485万円を上回る3億3,090万円のご寄附を賜りました。返礼品を提供いただく事業者も令和3年度に4事業所が追加になり、返礼品も20品追加いたしました。

清水町の魅力を多くの方に知っていただけるよう、美味しい産品や体験型コンテンツをふるさと納税返礼品として採用し、清水町ふるさと納税返礼品の拡充を図って参りたいと考えております。

また、お申込みやお問い合わせの際に、応援のお言葉を頂きありがとうございます。「自然が綺麗な清水町を応援しています！」「これからも魅力あふれるまちづくりをしていってください。」「今後も地域の魅力ある商品を紹介してください！」など、心温まる応援メッセージに日々励まされております。

皆様からのご支援を本町の発展に繋げられるよう、基金の活用方法に関してあらためて力を入れて取り組んで参ります。

QRコードリーダーをお持ちの方は、下記のQRコードから読み取ると清水町地域ページに移動できます。インターネット環境をお持ちでない方は下記までご連絡ください。



北海道清水町役場 企画課 企画統計係

〒089-0192 北海道上川郡清水町4条2丁目2番地

TEL 0156-62-2114 FAX 0156-62-5116

E-mail : ki-furusato@town.shimizu.hokkaido.jp

清水町HP : <http://www.town.shimizu.hokkaido.jp/>

平成30年6月より、本町での新たな取り組みとして「清水町公式Facebook」を開設致しました。ふるさと納税の特産品紹介や本町でのイベント情報など、まちづくりに関わる事柄を載せています。懐かしの故郷の今の様子や、変わりゆく景色などをお楽しみ頂けると幸いです。リアルタイムな清水町の姿を、是非一度ご覧ください。

「清水町公式Facebook」へは、下記のQRコードを読み取るとページへ移動できます。



左のQRコードからページへ移動します

北海道清水町



で検索

【町公式ホームページはこちら】

<https://www.town.shimizu.hokkaido.jp>





清い水が流れる町清水町



発行日 2022年6月1日
北海道清水町企画課企画統計係